

令和6年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」事業計画様式

都道府県名

06_山形県

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
064611_遊佐町	③学校と家庭の課題	家庭等における学習習慣の定着	中学校から中学3年生を対象にした学習支援の要望があることと、塾に通う児童生徒の割合が低い(全国学力学習状況調査による)ことを背景に、授業以外の学習指導が課題となっている。	統括的な地域学校協働活動推進員が主体となり講師(地域ボランティア)を発掘、年間15回の学習支援塾を開催している。	・統括コーディネーターが主体となり地域ボランティアを発掘し、学習支援員を配置する。 ・年間15回の学習支援塾を開催する。	学校以外で学習する習慣が身につく	中学校で年に2回実施される生徒アンケート調査の主体的な家庭学習への取り組みについてAと回答した割合(A～Eの5段階評価)	20	%	30		